



## 三州瓦の景観材料への適用 ゆう葉がわらのサンドblast加工

技術分野分類 5304：建築史・意匠

技術キーワード (D)意匠

産業分類 E-21：窯業・土石製品製造業

内 容	概要	三州瓦の屋根材以外の新規市場開拓を図るため、サンドblast加工処理を施した三州瓦景観材料を作製した。ドローソフト、レーザー加工機及びサンドblast処理を組み合わせることにより、ゆう葉がわら表面に文字や図形を彫り込んだ景観材料を作製できた。
	従来技術・競合技術との比較 (優位性)	従来、粘土瓦表面の彫り込み加工は、高度な技能を持つ鬼師による手作業を中心であり、生産性、価格面などに課題があった。本技術では、サンドblast加工を適用することで、リードタイムを短縮できる。
	本技術の有用性	ドローソフトによるデータ処理、レーザー加工機によるマスキングテープ切り抜き加工及びサンドblastによる彫り込み加工により、ゆう葉がわら表面に容易に文字や図形を彫り込むことができ、和の空間を醸し出す三州瓦の特徴を生かした新たな市場の開拓が期待できる。
関連情報 (図・表・写真等)		
適用可能製品		ゆう葉がわらを始めとした施釉陶磁器製品
技術シーズ保有者	氏名 所属・役職	伊藤 賢次 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 三河窯業試験場 場長
技術シーズ 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 三河窯業試験場 0566-41-0410 / 0566-43-2021 mikawa-yougyou@aichi-inst.jp

■知的財産 なし

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2024年12月24日